アララトの聖母（2002）

ARARAT

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 カナダ／フランス
色彩 Color
時間 115分
初公開日 2003/10/04
公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】
母さん――
たとえ僕たちの故郷が滅ぼされても
あなたの手のぬくもりは一生忘れない

【解説】
　アルメニア人を両親に持つ「スウィート ヒアアフター」のアトム・エゴヤン監督が自身のルーツと向き合い、今なおトルコ政府がその事実を認めようとしないアルメニア人大量虐殺にスポットを当てた人間ドラマ。実際に虐殺で母を亡くした亡命画家アーシル・ゴーキーの『芸術家と母親』をモチーフに過去と現在を交錯させ壮大なスケールで描く。
　アルメニア人の映画監督エドワード・サロヤンは、新作の映画を撮影するため、ここカナダのトロントにやって来た。それは、1915年に聖なる山アララトの麓で起きたアルメニア人虐殺の史実を、当時のアメリカ人宣教師アッシャーの著作に基づいて映画化するというもの。彼はこのテーマを映画化するに当たって一人のアルメニア人画家ゴーキーに注目し、彼の研究で知られる美術史家アニに顧問を依頼する。アニの夫もアルメニアでトルコ政府に対してテロを企て殺されている。父の死に疑問を持ち続けていたアニの息子ラフィは、映画の撮影をキッカケに、真実を知るためアララトへと旅立つ。

【クレジット】

監督	アトム・エゴヤン	Atom Egoyan	
製作	アトム・エゴヤン	Atom Egoyan	
	ロバート・ラントス	Robert Lantos	
脚本	アトム・エゴヤン	Atom Egoyan	
撮影	ポール・サロッシー	Paul Sarossy	
音楽	マイケル・ダナ	Mychael Danna	
出演	デヴィッド・アルペイ	David Alpay	ラフィ
	シャルル・アズナヴール	Charles Aznavour	エドワード・サロヤン
	アルシネ・カンジアン	Arsinee Khanjian	アニ
	マリ＝ジョゼ・クローズ	Marie-Josee Croze	シリア
	イライアス・コティーズ	Elias Koteas	アリ
	ブルース・グリーンウッド	Bruce Greenwood	マーティン・ハーコート
	クリストファー・プラマー	Christopher Plummer	デヴィッド
	エリック・ボゴシアン	Eric Bogosian	ルーベン
	ブレント・カーヴァー	Brent Carver	フィリップ
	シモン・アブカリアン	Simon Abkarian	アーシル・ゴーキー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.